

平成21年9月30日
市長記者会見資料2

平成21年度亀山市総合防災訓練実施計画

1. 日 時

平成21年10月25日(日) 午前8時00分～12時00分
雨天決行(気象警報の発令又は、災害が発生した場合は中止とする)

2. 場 所

主会場 亀山市立加太小学校
亀山市加太板屋4569番地 電話 0595-98-0031

3. 訓練の目的

市民一人ひとりが、地震災害発生時に速やかに避難行動ができるよう、市民参加型の防災訓練を通じて、地域の特性にあった行動を学ぶことにより、地域の防災力を高めることを目的とする。

4. 訓練想定

三重県北部を震源とする内陸直下型地震が発生、市内では震度6弱を記録し、避難者を含め、多くの人的被害のほか、家屋の倒壊、土砂崩れなど甚大な被害が発生している。

5. 特 徴

- (1) 加太小学校を代表避難所とする7自治会(自主防災組織)に参画していただき、市民と行政の協働による訓練とする。
- (2) 各地区の一時避難場所から徒歩にて避難誘導訓練を実施し、主会場では、各訓練等に班別で参加する。

6. 訓練内容

<各自主防災組織・自治会>

(1) 一時避難所への避難訓練

事前に班長を指名し、避難者名簿を作成する(各班、約20名編成)

(2) 避難所開設訓練

- イ、避難所リーダーの指示により、体育館の安全点検を実施
- ロ、体育館前で各地区の避難者名簿を提出し、体育館に班別入室
- ハ、運営委員会の組織設定訓練

* 避難所の設営は、前日に事務局が行っておく。

(3) その後、各ブースでの訓練に参加

< 亀山市及び関係機関 >

(1) 避難所設営に関する訓練

- ・ 簡易トイレ設置訓練 (担当 市職員、みえ防災コーディネーター)
- ・ テント組立訓練 (担当 市職員、みえ防災コーディネーター)
- ・ 消火器取扱い訓練 (担当 消防署、みえ防災コーディネーター)
- ・ 応急手当訓練、負傷者の搬送訓練 (担当 消防署)
- ・ A E D 使用訓練 (担当 日本赤十字三重県支部)
- ・ 炊き出し訓練 (担当 自衛隊、日本赤十字亀山奉仕団、J A 加太婦人部)
- ・ ボランティアセンター開設及び運営訓練 (亀山市社会福祉協議会、亀山市ボランティア連絡協議会)
- ・ バケツリレー (担当 消防団、みえ防災コーディネーター)
- ・ 自主防災組織の資機材を使用した救出訓練 (担当 消防署、協力 三栄林産)

* この訓練については、各自主防災会の代表者により実施

(2) 親子を対象としたブース、訓練

- ・ 亀山式非常用携帯充電器製作 (防災減災チャレンジャーの会)
- ・ 地震体験車 (担当 県及びみえ防災コーディネーター)
- ・ 煙体験コーナー (担当 消防署)
- ・ 陸上自衛隊車両展示、災害派遣時の活動内容パネル、人命救助機材等装備品展示 (陸上自衛隊)
- ・ 消防化学車の展示 (担当 消防署)

(3) その他のブース

- ・ 被害状況巡視訓練 (担当 消防団)
- ・ 交通規制 (亀山警察・消防団)
- ・ 耐震診断、家具転倒防止等説明パネル設置 (亀山耐震推進委員会)
- ・ L P ガスを使用した発電機等の展示 (三重県エルピーガス協会亀山支部)
- ・ 防災グッズ展示 (山口商会・三重保安)